

令和3年度
とやまスタートアッププログラム in 東京



PROJECT REPORT

成果報告書

知事メッセージ



富山県知事
新田 八朗

富山県では、新しい富山の未来を描く「富山県成長戦略」を令和4年2月に策定しました。

この戦略の柱には、自分らしく生き生きと生きられること、主観的な幸福度を重視した、真の幸せ「ウェルビーイング」の向上を据えています。暮らしのなかの真の幸せを実感し、誇りと愛着を持つことができる富山県、また、そういう富山県に引き寄せられて、多様な人材が集積する「幸せ人口1000万〜ウェルビーイング先進地域、富山」の実現を目指していきます。

そのための施策の柱として、スタートアップ支援を掲げており、核となる突き抜けた人材が県内でのびのびと活躍しやすくなるよう環境整備を進めていきたいと考えています。起業家が生まれ、成長できる環境を構築し、移住者を含めた多様な人材による活発な創業を促進していきます。

本県が全国の自治体としては初の取り組みとして開始した、東京で移住と起業を併せて支援するこの「とやまスタートアッププログラム in 東京」も重要な支援施策の一つです。第3期生の皆様には、起業家教育の第一人者で本県出身の熊野神戸大学教授の熱意あふれる指導のもと、7か月間、日々研鑽に努められ、講義や実地研修等を通じてビジネスプランを磨き上げられました。

本プログラムの実施にあたり、熊野先生をはじめ、ご協力をいただいた講師陣、県内企業、関係の皆様深く感謝申し上げます。最終発表会の優勝者ほかファイナリスト6組、そして受講生の皆様全員が、本県に移住してビジネスプランを実現し、大活躍されることを大いに期待しています。県としても全面的にバックアップしていきますので、ぜひチャンスがあり、夢を叶えることができる富山県で、共に、ワクワクする新しい未来をつくっていきましょう。

講師メッセージ



とやまスタートアッププログラム in 東京 監修
神戸大学 産官学連携本部 教授

熊野 正樹（富山県出身）

日本政府は、「スタートアップの育成」と「地方創生」を国家戦略の重要な柱として位置付けています。我が国が目指すべき姿として、「我が国の経済成長の起爆剤」となり、「世界共通の社会課題の解決に貢献」するスタートアップが、自発的・連続的に創出する社会の実現を目指しています。地方創生の観点からも、地域での有望ベンチャーの発掘に可能性を見出しており、地方から世界市場を目指すベンチャーへの期待は非常に高まっています。

一方、地方創生の鍵は、若者の地方への定住であり、そのためには、若者の仕事が地方に必要となってきます。若者の仕事が地方に十分でないのであれば、自ら起業して、地方に魅力ある仕事を創るということもその解決策となります。

このような中で、本県への移住・創業を希望する富山県外在住の若者を対象とした起業家育成講座

「とやまスタートアッププログラム in 東京」は、全国初となる非常に意義のある取り組みです。

スタートアップ人材においても、東京一極集中と言われることがありますが、東京が地方出身者の集まりだとするならば、一定数は富山県出身者や富山にゆかりのある方であり、実際にそのような優秀な方が多数受講され、富山での起業に向けて、大変熱心に、かつ楽しくプログラムが進行いたしました。

多様な受講者によるコミュニティが形成され、富山県や県内企業、ベンチャーキャピタル等の支援企業の協力により、富山県におけるスタートアップエコシステム構築の大きな一歩を踏み出しています。この取り組みを一層強化し、富山から日本を、そして、世界を変えるスタートアップが創出されると信じています。

プログラム概要



富山県では、国の起業支援金（東京 23 区からの移住・起業で最大 300 万円支給）制度の創設を受け、全国の自治体としては初めて、富山県へ移住し起業を希望する方を支援するため、東京都内での起業家育成プログラム『とやまスタートアッププログラム in 東京』を令和元年より開講しています。

令和 3 年度の第 3 期生は、それまでの全国からの多くの問い合わせを鑑み、対象者を首都圏から全国規模に拡大。全国より富山県での移住と起業を希望する方々を広く募り、開講しました。

令和 3 年 7 月 10 日（土）より開講。講師には起業家教育の第一人者である神戸大学 産官学連携本部 熊野 正樹教授（本県出身）を迎え、第 2 期からの継続受講者等 5 名を含む、27 名でスタートしました。

3期受講生概要：＜内訳＞計 22 名（男性 16 名、女性 6 名）

受講期間：令和 3 年 7 月 10 日（土）～令和 4 年 2 月 19 日（土）※全 10 回

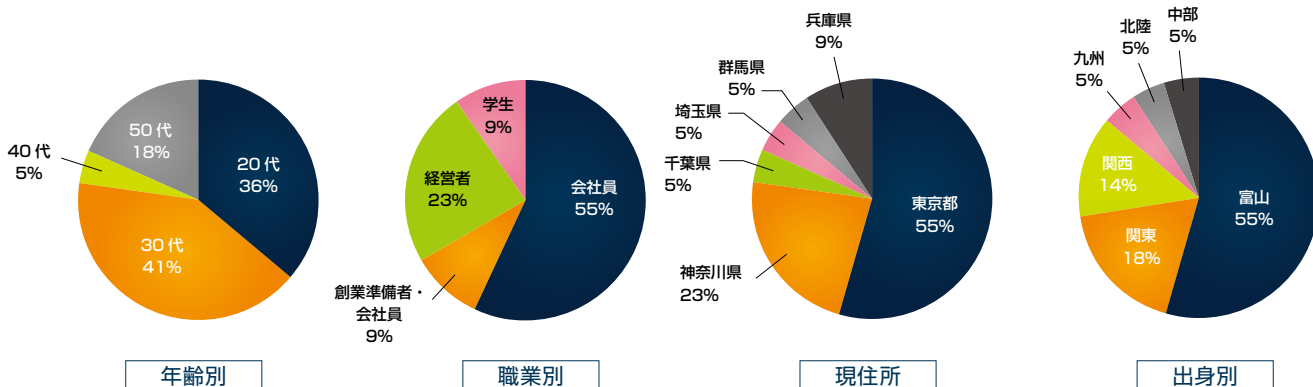
募集期間：令和 3 年 5 月 19 日（水）～6 月 27 日（日）

対象：県外在住で、本プログラムを受講後 2 年以内（学生の場合、卒業後 2 年以内）に富山県で起業し、移住を希望する概ね 18 歳から 40 代の方

受講料：1 万円

平均年齢：35.5 歳

＜3期受講生内訳＞計 22 名（男性 16 名、女性 6 名）（うち修了生 13 名）



スケジュール

回	実施期間・開催場所	講義内容	
1	令和3年 7月10日(土) fabbit 大手町	<開講式> 【基調講演】	【基調講演】 レオス・キャピタルワークス株式会社 代表取締役会長兼社長・最高投資責任者 (CIO) / 富山県成長戦略会議委員 藤野 英人氏 「地方こそ起業家の楽園」
2	令和3年 8月7日(土) オンライン開催	ビジネスプランの検証 ビジネスプラン作成講座	ビジネスプランの検証、ピッチ演習、ビジネスプラン作成講座
3	令和3年 9月18日(土) オンライン開催	ビジネスプランの検証 ビジネスプラン作成講座	ビジネスプランの検証、ピッチ演習、ビジネスプラン作成講座
4	令和3年 10月2日(土) オンライン開催	ビジネスプランの検証 ビジネスプラン作成講座	ビジネスプランの検証、ピッチ演習、ビジネスプラン作成講座
5	令和3年 11月6日(土) fabbit 大手町	<講演> 【ゲスト講師】	【ゲスト講師】 ポート(株) 代表取締役社長 春日博文氏
		ビジネスプランの検証 ビジネスプラン作成講座	ビジネスプランの検証、ピッチ演習、ビジネスプラン作成講座
6	令和3年 12月4日(土) 富山国際会議場	<講演> 【ゲスト講師】	【ゲスト講師】 農林中央金庫 特別参与 / 一般社団法人 AgVenture Lab 代表理事 荻野浩輝理事長 「Ag Venture Lab におけるビジネスプラン構築例、事業例」
		知事との意見交換 【特別講師】	【特別講師】 富山県新田知事 知事へのビジネスプラン発表 意見交換
		ビジネスプランの検証 ビジネスプラン作成講座	ビジネスプランの検証、ピッチ演習、ビジネスプラン作成講座
	令和3年 12月5日(日) 富山県立山町	富山県内視察	前田薬品工業(株) などが手掛ける美と健康の総合施設 「ヘルジアン・ウッド」(立山町)の視察 【ゲスト講師】 前田薬品工業(株) 代表取締役社長 前田 大介氏
7	令和4年 1月15日(土) オンライン開催	< DEMO DAY 2022 > セミファイナル	ビジネスプラン発表(セミファイナル) DEMO DAY 2022 ファイナリスト選考会
8	令和4年 2月19日(土) オンライン開催	< DEMO DAY 2022 >	【ビジネスプラン発表】 ベンチャーキャピタル等を招聘したビジネスプラン成果発表会



富山県内にてプログラム開催

—令和3年12月4日(土)／富山国際会議場・12月5日(日)／立山町「ヘルジアン・ウッド」



プログラム開催前のプレイベントとして
ウェビナーを開催
令和 3 年 6 月 5 日 (土)

「ウィズ&ポストコロナ時代における地方の可能性」をテーマに 豪華なパネリストをお呼びして
プログラム監修の熊野教授と“富山県”でのこれからの可能性を熱く語りました

TOYAMA STARTUP PROGRAM in TOKYO
とやまスタートアッププログラム in 東京 PRESENTS
ライブ配信
ウィズ&ポストコロナ時代における地方の可能性
6/5(土) 19:00 -
参加無料 | 事前登録制

パネリスト
レオス・キャピタルワーク株式会社
代表取締役社長
最高投資責任者 (CIO) 投資家
藤野 英人 氏

モデレーター
株式会社バソナグループ
ベンチャー戦略本部
事業開発ディレクター
塩谷 愛

パネリスト
神戸大学 産官学連携本部
教授
熊野 正樹 氏

パネリスト
富山県
知事政策局長
三牧 純一郎 氏

6/5 (土)
開催

パネリスト

藤野 英人

レオス・キャピタルワークス株式会社
代表取締役会長兼社長・最高投資責任者 (CIO) (富山県出身)

三牧 純一郎

富山県知事政策局長

熊野 正樹

とやまスタートアッププログラム in 東京 監修
神戸大学 産官学連携本部 教授 (富山県出身)

モデレーター

塩谷 愛





とやま
スタートアップ
プログラム

東京で起業を学び、
富山で起業しよう

in東京

DEMO DAY 2022



日 時 2022 年 2月19日 土 13:00-17:00

場 所 オンライン開催 参加無料／事前申込制

主 催 富山県

とやまスタートアッププログラム in 東京 DEMO DAY 2022

主 催



GOLD SPONSOR



農林中央金庫

SILVER SPONSOR



北陸銀行

BRONZE SPONSOR



富山第一銀行



北陸電力

協 力

fabbitt Global Gateway "Otemachi"

fabbitt

(※五十音順)

TOYAMA STARTUP PROGRAM in TOKYO DEMO DAY 2022

【主催】 富山県

【問い合わせ先】 富山県知事政策局 成長戦略室 創業・ベンチャー課

Tel: 076-444-8908 Email: aseichosenryaku@pref.toyama.lg.jp

とやまスタートアッププログラム in 東京 DEMO DAY 2022 について

富山県に移住し起業を希望する方を支援するため、地方自治体としては全国初となる、東京都内での起業講座『とやまスタートアッププログラム in 東京』を開講しています。

今年度は第3期生22名がともに学び、富山を舞台にし、実現性があり、そして大きくスケールできる独自のビジネスアイデアを事業計画書に落とし込みました。
そして、本プログラムの集大成として、ファイナリスト7チームが発表するDEMODOYを実施しました。

審査にあたっては、ベンチャー型のスタートアップとして、
①市場性、②収益性、③独創性、④実現可能性、⑤プレゼンテーションの内容の5つのポイントを重視します。



プログラム Program

- 13:00 — 開会挨拶
- 13:05 — 審査員紹介・審査基準発表
- 13:15 — チーム発表(前半)
- 14:40 — 休憩
- 14:50 — チーム発表(後半)
- 16:15 — 審査発表・表彰式
- 16:45 — 閉会挨拶
- 17:00 — 終了

賞 Awards

- 優勝
- 準優勝
- 協賛企業賞





テックネスト

日本酒販売促進事業

(小荷田 直也)

近年、酒販店において日本酒の売れ行きが伸び悩んでいます。これは酒販店の店員が、日本酒選びに必要な情報を消費者に適切に伝えることが難しいためです。私は顧客一人ひとりに最適な日本酒を推薦する「AI ソムリエ」システムでこの課題の解決に取り組みます。



Puente

ソーシャルカフェ事業

(相園 留美)

富山県の若者県外流出の課題に対し、外の世界に関心を持つ富山県の若者と県外の人達との顔の見える関係づくり、気軽に対話できるソーシャルカフェの場を提供します。様々なバックグラウンドをもっている人達同士が、新しい価値観と出会えるコミュニティ形成のきっかけをつくり、地方創生のロールモデルを目指します。



ダンボコ

水難みまもりサブスクリプションサービス

(柳瀬 拓)

1. 転倒検知 AI IoT センサ
2. ローコスト無線網

を活用した水難(海・河川・用水)みまもりサブスクリプションサービス



Moving Trailer House

トレーラーハウスを活用したホテル事業

(中西 啓太・西尾 敏)

トレーラーハウスを活用したホテル事業を行います。トレーラーハウスはシャーシの上に建物が載っており、この建物を宿泊施設にします。一般的なトレーラーハウスのホテルは1ヶ所固定式ですが、我々は季節毎に「魅力的なポイント」を回遊させ、地域の魅力(景色・内装・食・什器 etc)を訴求することで交流人口の拡大を目指します。



JOMO

現場作業者のためのクラウド事務代行サービス
(島田 拓実)

清掃業や建築業に従事する事業者のために一部事務業務を代行するサービスを SaaS+



クラウドインターンシップ

社会貢献ではなく、
ビジネスのための「障がい採用」へ
(白井 千絵)

障がい者に向けたクラウドインターンシップ。現在、厚生労働省が定めている障がい者の雇用を達成している企業は、48%。このクラウドインターンシップをきっかけに、採用におけるバリアフリー化を提案します。



和漢方麦酒

富山県ご当地ビール『和漢方麦酒』で世界を制す
(謝 顕)

ビールが好き!でも健康のことを考えると他のお酒に手が伸びてしまうという方、いらっしゃるのではないのでしょうか??富山県オリジナルのクラフトビール『和漢方麦酒』は、健康と美味さを両立した夢のビールです!!薬の富山から日本、そして世界へ、健康ビール旋風を巻き起こします!!



DEMO DAY
2022

2022
2月19日(土)

審査員 Panel of Judges



(※五十音順 敬称略)



荻野 浩輝 Koki OGINO

農林中央金庫 特別参与
一般社団法人 AgVenture Lab 代表理事 理事長

1990 年 4 月 農林中央金庫入庫。2000 年にカリフォルニア大学バークレー 校でインターネットビジネスを学ぶ。システム企画部・リスク管理業務・データ マネジメントの責任者を経て、2017 年 7 月のデジタルイノベーション推進部新設とともに現職。

併せて農業や社会の課題を解決するイノベーションの創発のため 2019 年 5 月に設立された JA グループのオープンイノベーションラボ「AgVenture Lab」の代表理事理事長を務める。



奥原 主一 Shuichi OKUHARA

日本ベンチャーキャピタル株式会社 代表取締役会長

東京大学工学部産業機械工学科卒。東京大学工学系研究科機械情報工学修了。

1994 年 アンダーセンコンサルティング(現：アクセンチュア)(株)入社。最先端の技術コンサルティングに関与。1998 年 日本ベンチャーキャピタル(株)入社。2019 年より代表取締役会長。アーリーステージからのベンチャー企業投資を行い、数多くのベンチャー企業を IPO に導く。



佐藤 直紀 Naoki SATO

株式会社 DG インキュベーション Open Network Lab プログラムディレクター

東工大大学院在学中にシードアクセラレータープログラムに参加し起業、その後グリー株式会社や Fintech スタートアップにて、新規事業の立ち上げ・資金調達・企業売却等に従事し Open Network Lab に参画。Open Network Lab では、アクセラレータープログラムの企画、スタートアップへの投資・経営支援業務に従事。



田中 保成 Yasunari TANAKA

株式会社システムソフト fabbit エグゼクティブフェロー

ハーバード大学 MBA・東京大学卒業。ボストン・コンサルティンググループや 大手商社を経て、fabbit 株式会社代表取締役に就任。2021 年 1 月、合併により株式会社システムソフト代表取締役副社長 fabbit 最高事業責任者に就任(現職)。訳書「スタートアップで働く ということ ～起業家ではなく参加者として会社を立ち上げる」(HBS 上級講師 ジェフリー・バズギャング著)。



田村 朋之 Tomoyuki TAMURA

株式会社北陸銀行 営業企画部 部長代理(創業支援チーム長)

2004 年大学卒業、北陸銀行入行。

富山・石川・東京・北海道と幅広い営業現場でコンサルティング営業を実践したほか、融資部での企業再生支援、総合企画部（現経営企画部）での中期経営計画策定や組織改正、営業企画部での法人営業企画などにも携わる。

2021 年 1 月より創業支援チーム長に着任し、創業・ベンチャー支援に従事中。



服部 将大 Masahiro HATTORI

W ventures Partner

2008 年、三井住友銀行入行。2010 年 7 月、SMBC ベンチャーキャピタル発足時メンバーとして参画し、累計 45 社、約 35 億円の投資を実行。これまでに 6 社が IPO、6 社が M&A を果たしている。その後日米で VC 投資を行う独立系 VC の DNX Ventures へ参画。リーマンショック直後の厳しい投資環境下から一貫してベンチャー投資に携わる。これまでの主な投資先は、Kyash、スマートニュース、グッドバッチ、ユニファ、yup などシードからレイターステージまで幅広く担当。2020 年 1 月から W ventures に参画。



藤野 英人 Hideto FUJINO

レオス・キャピタルワークス株式会社
代表取締役会長兼社長・最高投資責任者(CIO)

1966 年富山県生まれ。国内・外資大手投資運用会社でファンドマネージャーを歴任後、2003 年レオス・キャピタルワークス創業。主に日本の成長企業に投資する株式投資信託を運用。JPX アカデミーフェロー、東京理科大学上席特任教授、早稲田大学政治経済学部非常勤講師、叡啓大学客員教授。一般社団法人投資信託協会理事。



三牧 純一郎 Junichiro MIMAKI

富山県知事政策局長

東京大学経済学部卒。2003 年に経済産業省に入省後、製造産業局繊維課、内閣府政務官秘書官、中小企業庁創業・新事業促進課、商務情報政策局クールジャパン政策課長を経て、2020 年 7 月に富山県に着任。現在、知事政策局長として、富山の飛躍に向け、創業・ベンチャー支援やカーボンニュートラル実現、DX 化等の政策課題を部局横断で強力に推進するため奔走中。



DEMO DAY 2022 GrandPrix 優勝 VOICE

島田拓実／JOMO

現場作業者のためのクラウド事務代行サービス



このプログラムに参加して得たことを大きく3つにすると以下の通りです。

①月1回、強制的に自分のビジネスプランと向き合う時間を作ることによってこれまで中々まとまらなかったビジネスプランを形にすることができた。

②講師の方から、投資を受けるためにプレゼン資料をどう改良していけば良いかという軸に沿ってフィードバックを頂くことが出来たので、フィードバックをしっかり反映させることによって着実に資料のブラッシュアップをすることができた。

③プログラム実施中は、講師の方に随時チャットで質問することができるため、講義以外の時間でもビジネスアイデアを改善することができる。

貴重な機会を頂き、ありがとうございました。

今回、知人の紹介により「とやまスタートアッププログラム in 東京」に参加し、強制的に月に1回のプレゼンの場を持つことによって、ビジネスの構想やピッチの資料をブラッシュアップする大変良い機会となりました。プログラムは終了しましたが、スタートアップ運営は想像以上に険しい道のりであると考えており、今後はこれまで以上の覚悟と勢いを持ってプロジェクトを進めていきます。最後に毎月、土日の貴重なお時間を割いて本プログラムを実行頂いた富山県庁およびスポンサー企業様、講師をはじめとする運営のスタッフの方々に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

DEMO DAY 2022 Second Prize 準優勝 VOICE

謝 顕／和漢方麦酒

富山県ご当地ビール『和漢方麦酒』で世界を制す



ビールが好き！でも健康のことを考えると他のお酒に手が伸びてしまうという方、いらっしゃるのではないのでしょうか？富山県オリジナルのクラフトビール『和漢方麦酒』は、健康と美味さを両立した夢のビールです！！葉の富山から日本、そして世界へ、健康ビール旋風を巻き起こします！！このプログラムに参加して得たことを大きく3つにすると以下の通りです。

①富山県のファンになったこと
私個人はこれまで富山県と何ら接点を持たずに生きてきた人間でした。このプログラムを通して、富山県の先進的な取り組みや豊かな自然、美味しいお酒や食文化などに触れることができ、富山県の魅力を大いに感じることができました。

②目的を共にできる仲間に出会えたこと
起業・移住という、人生の中でも大きな変化に備える仲間に出会えたことです。また7ヶ月の間、その時間やプロセスを共有することで、お互いに応援する気持ちが自然に湧き、仲間意識が芽生えたことです。今後実際に移住した際の財産になることと感じています。

③起業・移住における安心感を得られたこと
私の様に、富山県に何の縁もゆかりもない人間にとって、その地で1人新たに起業・移住するハードルは相当なものです。今回富山県庁の方々、そして講師陣の方々と繋がりを得られたことで、何かあった際に頼れる存在がいるという心の安心感を得られたことは何にも代え難いものです。

DEMO DAY 2022 協賛企業賞 受賞結果



日本酒販売促進事業
テックネスト(小荷田 直也)



現場作業者のためのクラウド事務代行サービス
JOMO(島田 拓実)



トレーラーハウスを活用したホテル事業
Moving Trailer House(西尾 敏・中西 啓太)



富山県ご当地ビール『和漢方麦酒』で世界を制す
和漢方麦酒(謝 顕)



水難みまもりサブスクリプションサービス
ダンボコ(柳瀬 拓)

VOICE



相園 留美

富山県の友人の勧めで、このプログラムを受講しました。スタートアップのプレゼン方法など一切わからず受講した私は、沢山学びがありました。一方、せっかくこれだけの人数がいるにもかかわらず、自分のプレゼン後は講師のみで受講生同士のディスカッションの時間が設けられていないのはもったいないと思いました。オンラインだと自分の番が終わってからは、思うことを書き込むほか他の人の発表を聞くことのみで、話すタイミングがなく終わってしまいました。みんなでディスカッションできたらもっと有意義な時間になったのではないかと思います。この意見が次に繋がれば嬉しいです。スタートアッププログラムを受講して知らなかったことを知れたことで学びになり、人と繋がれたことに感謝しています。ありがとうございました。



宇佐美 茂樹

この度は、とやまスタートアッププログラムに参加させて頂き大変ありがとうございました。時間をかけて良く考え、作りこまれた参加者のプレゼンテーションや壁打ちにとっても刺激を受けました。壁打ちの講義では、回を重ねるごとにプランとプレゼンテーションに磨きがかかり、先生方の指摘の正確さと、受講生の皆さんの指摘への対応力の高さに毎回の講義が楽しかったです。

このプログラムをきっかけに、自身のビジネスプランを考えることが出来ました。また、富山県の他のオンラインプログラムにも参加するなど、富山県を知るとても良い機会にもなりました。ぜひ、次のプログラムにも参加させて頂ければ幸いです。



梶 奈緒

まずはこのような貴重な機会を提供して下さり、誠にありがとうございました。このプログラムを通じて、富山への移住が楽しみになりました。私自身、「スタートアップとは」を正確に理解していない中での参加でしたので、なかなかアイディア（プラン）を出せず苦労しましたが、結果としてより一段起業に向けての解像度を上げられたと思います。何より、他のメンバーのピッチに対する講師の皆様方からのフィードバックはとても勉強になりました。また、自分自身の勉強不足も痛感し、良い意味での刺激となりました。最終回のプレゼンに参加できなかったことは非常に心残りですが、実際に富山で事業を立ち上げられるよう引き続き頑張ろうと思っています。



小荷田 直也

私は、本プログラムの受講中に、新卒以来12年間勤めた会社を退職し、富山県に移住いたしました。「退職」と「移住」という私の人生の中でとても大きなライフイベントを経験し、不安も大きい中で、本プログラムの支援が心の支えとなりました。深く感謝いたします。

本プログラムの中で、様々なバックグラウンドを持つ仲間と出会い、交流できたことは、これからの私の起業活動において大きな財産です。

また、業界関係者へのヒアリングや相談の際に、富山県のバックアップがあったことは心強かったです。

一方、他業界でビジネスを起こそうとした場合、その業界のキーパーソンを紹介してもらえるような仕組みがあると良いと思いました。私の場合は飲食業界になりますが、その業界の知見も人脈もないため、ビジネスモデルを考えることもヒアリング先を探すことも難しかったためです。

私自身は今後も富山で起業活動を行っていく予定です。今後ともどうぞよろしく願っています。



白井 千絵

「富山くらし・しごと支援センター有楽町」で勧められたことが、きっかけでとやまスタートアップに参加しました。私自身は2拠点移住を目標にしていますが、富山で事業に取り組むという点においては、自分自身でも予想外の新たなチャレンジとなりました。この講座に参加したことを機に、3期生の方々以外にも、富山で事業に取り組む方々とお話する機会や、いろいろな場所に視察に出向き、自分が知っている富山とは、また異なる新たな魅力を知るきっかけにもなりました！この機会をいただいたことに、とても感謝しております。講師の皆さま、県庁の皆さま、ありがとうございました。とやまスタートアップをきっかけに、他の地域のモノマネではない、富山らしい事業が生まれることを期待しております。



中西 啓太

本プログラムに参加させていただき、自身のやりたいことをやってみたい。挑戦してみたい。起業したい。と改めて思える時間でした。富山県 創業・ベンチャー課にサポートをいただき、複数の自治体や事業者の方々とお話するなかで、机の上では感じることのできない熱量を感じました。自身もこうなりたいと。

また、同じ志を持つ仲間にも巡り合うことができ、感謝しております。一人では踏み出せずにいる時に、後押しし合えることが本プログラムの魅力のように感じます。

起業は意志が10割という言葉もあり、今回のプログラムを通じて一歩を踏み出すきっかけを作っていただけたように感じます。ここからがスタートラインですが、起業に向けて諦めず、活動を継続していきたいと思っています。



西尾 敏

昨年6月、翌年の還暦を控えて新たな挑戦を模索していました。たまたま目にしたSNS広告で本プログラムの存在を知り、迷った挙句に申し込みました。それから7か月は大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。ご指導頂いた熊野先生はじめ講師、事務局の皆様には大変感謝しております。「何かをはじめるのに遅すぎるといことはない」と言います。本プログラムを通じてこの言葉の意味を実感しました。若い方の情熱やプレゼン能力と年配者の経験や人脈、そして両者の知識や価値観が一つになることで、新たな発想が産み出される体験にワクワクしました。今後は夢の実現に向け、更にギアを上げて行きたいと思っています。ありがとうございました。



水野 貴允

この度は貴重な機会をいただき、ありがとうございました。様々な事情で参加がかなわなかった回も多く大変恐縮ですが、とやまスタートアッププログラムを通して、何より富山県に接点ができ（実際に3月に移住することになりました）、また自身のスタートアップ起業に向けての試行錯誤もでき、とても良い機会をいただくことができました。

今回は事業アイデアを詰め切ることができませんでしたが、これからは富山の地で小さくトライアルも重ねながら事業づくりをしていきたいと思ひますし、何より富山ライフを楽しみにしております。改めて、本当にありがとうございました！



柳瀬 拓

おそらく2019年の夏に富山に帰省したときだと思うのですが、昼食をとった中華料理屋さんで読んだ新聞紙上で熊野先生が「サッカー部はサッカーをする、起業部は起業する」とおっしゃっていたのをいまでも新鮮に覚えています。その後なんと富山県が主催するスタートアッププログラムの監修が熊野先生！ということでも応募いたしました。一流の講師陣やさまざまなバックグラウンドの仲間たちから指導・コメントいただいたことを次の発表に生かし、スタートアップ的な指数関数の伸びを自分でもわかるくらい感じた濃密な半年間でした。この経験を生かして起業ならびに富山県への恩返しをなにかできないか考え、動いていきます。ありがとうございました！



【問い合わせ先】 富山県 知事政策局 成長戦略室 創業・ベンチャー課

Tel: 076-444-8908

Email: aseichosenryaku@pref.toyama.lg.jp

<https://toyama-startup.com/>

